

赤坂・青山 エリア

青山中学校



特別支援学級を中心に、既存の池の観察に加えて新規でピオトープを作成しました。既存の池ではヤゴからトンボに脱皮する様子、新規のピオトープでは花壇を掘って池を作り、水草やメダカを入れて変化を観察しました。

赤坂小学校



児童がピオトープの水抜きや植物の育成、メダカの放流を行いました。ヤゴやカブトムシの幼虫と触れ合いながら活動するとともに、新聞の作成によりピオトープの魅力を学校外にも伝えました。

青南幼稚園



ワクワク池には、オタマジャクシやヤゴが棲んでいて、子どもたちは直接触れ合っています。ミカンの木にはアゲハチョウが卵を産んで、幼虫を保育室で飼って生長する様子をずっと見守り、羽化したチョウチョを空に放す経験は命の大切さを実感する貴重な体験です。

中之町幼稚園



1学期からピオトープに集まる生き物探しを行いました。幼児同士が声を掛け合ってカマキリの餌となる虫を探したり、池の周りで見つけたアゲハの幼虫を飼育し、幼虫から成虫まで生長する様子を観察したりしました。

青南小学校



日本庭園を活用し、全学年の児童がヤゴの観察会をはじめとした動植物の観察を行いました。また、研究クラブでは発展学習として観察を行い、季節の移り変わりに伴って発生する微生物の変化を記録し、発表しました。

赤坂中学校



太陽光パネルにより、噴水が出るピオトープを新規で設置しました。メダカの飼育を行い、卵が孵化する様子を見守りました。また、希少な銀色のメダカが生まれることもあり、生徒が興味を持って活動しています。

青山小学校



青山の環境を活用し、亀やメダカ、エビ、ザリガニなど多くの生き物を育てています。また、企業と協力した田植え体験やお米の食べ比べを通して児童は米づくりの大変さを知り、農家の方への感謝の言葉を口にしていました。

